

医療安全管理室からのお知らせ
“放射線科”

10

当院放射線科では、乳幼児の撮影時に、乳幼児専用撮影台を使用しています。

この撮影台は、0歳から3歳位までの胸部、腹部撮影時に主に使用しているもので、ベルトとネットでしっかりと身体を固定保持し、転倒転落の防止に役立っています。

一人で立てない乳幼児に対しても、安全に立位(立った姿勢)で撮影することも可能です。撮影体位(撮影するときに立っているか、寝ているかなど)の違いによる体内のガスや水の動きの変化を写し、比較することができます。



また、頭部と上肢の固定具は、当院独自に形状の改良を行い、両腕を安全に、より垂直に挙上できるようになっています。これにより腕を写さず、側面を撮影することが可能になりました。

この撮影台は、他の病院で見かけることは少なく、小児患者の多い当院ならではのものです。この撮影台を使用することにより、転倒転落を防止するとともに、からだの動きによる写真のブレや、ぼけをなくすことができ、安全に、より鮮明で診断価値の高い画像を提供しています。

(医療安全推進担当者・副診療放射線技師長 前澤 稔)

医療福祉相談室
 たより

介護保険を利用した住宅改修

介護保険でご自宅の改修工事を行うと、補助が出ることをご存じでしょうか?

段差解消や手すりの設置など、安全に移動するためにご自宅を改修することに対して、補助が出る制度です。要支援や要介護の認定を受け、事前に役場へ申請等を行うと、1割負担で改修工事を行うことができます(ただし、20万円分の工事費が上限)。

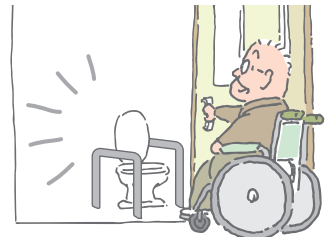
また、当院入院中の退院支援では、ご自宅の図面

や写真を参考に、リハビリスタッフらより住宅改修のアドバイスをさせてもらっています。

退院後、よりよい生活を送ることができるように、当院スタッフが協力して支援させていただきます。

詳しくは医療福祉相談室へご相談ください。

(ソーシャルワーカー 三好 亮司)



やまばとギャラリー

三重病院外来棟から南病棟(5病棟)に行く長い廊下の窓際に、患者さまたちの作品が展示してあります。季節感あふれる手作りの作品に心が和みます。ご来院の際には、是非足を延ばしてご覧ください。

